
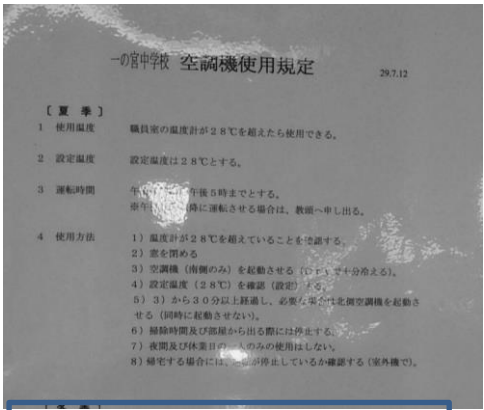
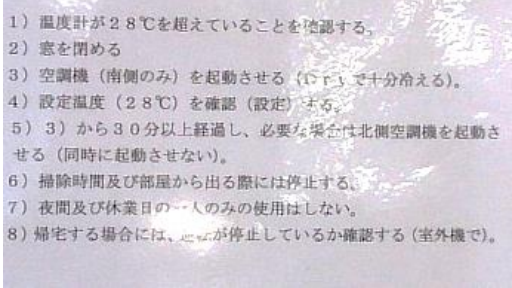
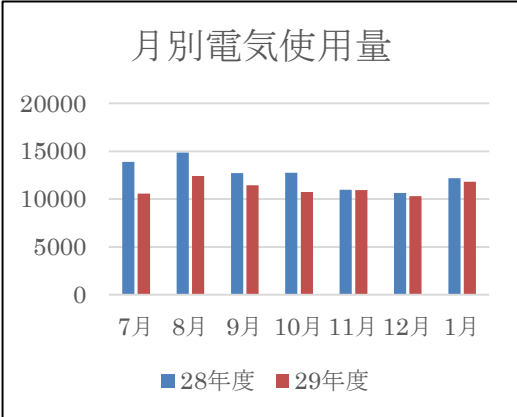
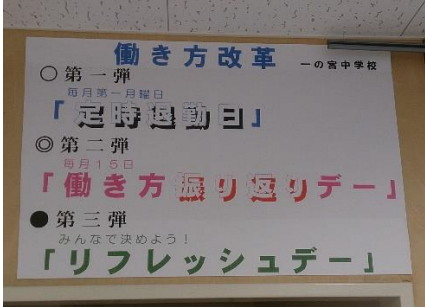


平成 29 年度 学校版環境 I S O への取組 概要報告

管内	市町村	学校名
阿蘇	阿蘇市	一の宮中学校

1 取組の概要

項目	活動の様子（写真）	取組の実際
宣言	 <p>節電を呼びかける掲示</p>	<p><u>生徒</u></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 照明のスイッチをこまめに消します。</li> <li>② ゴミの分別をしっかりと行います。</li> <li>③ 清掃時の水を節約します。</li> <li>④ 暖房機器の使用を節約します。</li> <li>⑤ 校舎、校庭の美化作業に努めます。</li> </ol> <p><u>教職員</u></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 裏紙の利用を励行し、紙の使用を抑えます。</li> <li>② 休み時間の不要電力の消灯に努めます。</li> <li>③ O A 機器のスイッチの消灯に努めます。</li> <li>④ ゴミの分別に努めます。</li> <li>⑤ 空調機器の使用規定を作成し、節約を心がけます。</li> <li>⑥ 省エネルギーの視点を重視して、総実勤務時間の減少につながるような取組を進めます。</li> </ol>
行動	 <p>空調機使用規定の見直し（上） その一部を拡大したもの（下）</p>  <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 温度計が 28℃ を超えていることを確認する。</li> <li>2) 窓を閉める</li> <li>3) 空調機（南側のみ）を起動させる（「F」で十分冷える）。</li> <li>4) 設定温度（28℃）を確認（設定）する。</li> <li>5) 3) から 30 分以上経過し、必要な場合は北側空調機を起動させる（同時に起動させない）。</li> <li>6) 掃除時間及び部屋から出る際には停止する。</li> <li>7) 夜間及び休業日の一人のみの使用はしない。</li> <li>8) 帰宅する場合には、電源が停止しているか確認する（室外機で）。</li> </ol>	<p><u>生徒</u></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 休み時間の消灯や日直による最終点検が行われている。</li> <li>② 可燃ゴミの収集は整美委員会が各教室を回り、ゴミ袋の節約に努めている。</li> <li>③ 洗面台の水圧も低めに設定してある。</li> <li>④ 室温 10℃ 以下での利用を旗による合図で行っている。休み時間の換気とストーブを消すことを徹底させる。</li> <li>⑤ 縦割り班により無言清掃の実施。</li> </ol> <p><u>教職員</u></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 裏紙(B5～A3)を置く場所の指定があり、再利用が学校(職員室)で定着している。</li> <li>② 授業終了後、消灯を心がけている。</li> <li>③ 職員会議で呼びかけを行っている。</li> <li>④ 職員室に 4 種類のゴミ箱を設置し、分別を意識している。段ボールや書類ゴミは、月 1 回業者に回収してもらっている。</li> <li>⑤ 夏場は冷房の使用を抑え、「ドライ」モードのみで過ごす時間を多くとった。</li> <li>⑥ 働き方改革をすすめ、定時退勤日の見直し等、残業時間の減少に学校をあげて取り組み、電気使用量等の削減を目指している。</li> </ol>

<p>記録</p>	<p>ア 灯油使用の記録表 イ 無言清掃チェック表 ウ 掃除リーダーによる点検 エ 月別使用量のグラフ化</p>  <table border="1"> <caption>月別電気使用量</caption> <thead> <tr> <th>月</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7月</td> <td>14000</td> <td>11000</td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td>15000</td> <td>13000</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>13000</td> <td>12000</td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>13000</td> <td>11000</td> </tr> <tr> <td>11月</td> <td>11000</td> <td>11000</td> </tr> <tr> <td>12月</td> <td>11000</td> <td>10000</td> </tr> <tr> <td>1月</td> <td>13000</td> <td>12000</td> </tr> </tbody> </table>	月	28年度	29年度	7月	14000	11000	8月	15000	13000	9月	13000	12000	10月	13000	11000	11月	11000	11000	12月	11000	10000	1月	13000	12000	<p>ア ストープの使用時期に灯油を給油するときは、整美委員が記録表に給油のサインをして給油をしている。 イ 学期に1回、本校で行っている無言清掃を各掃除場所でチェックを行っている。 ウ 各掃除場所にいる掃除リーダーと担当職員が、掃除の始まりと終わりに挨拶をして気づいたことを班員に伝えている。 エ グラフ化し、掲示や職員連絡に使用している。</p>
月	28年度	29年度																								
7月	14000	11000																								
8月	15000	13000																								
9月	13000	12000																								
10月	13000	11000																								
11月	11000	11000																								
12月	11000	10000																								
1月	13000	12000																								
<p>見直し</p>	 <p>定時退勤日を呼びかける掲示物</p>	<p>今年度も、昨年度までの取組の反省を生かしながら学校版環境ISOに取り組んできている。環境のことをより考えた根本的な「美化や節約」にテーマをおいて4月から1年間取り組んでいる。 特に、今年度は、阿蘇市が「学校現場における業務改善加速事業」の地域指定を受けていることもあり、職員の在勤時間の減少がなされているか、常に見直しがなされており、冷暖房時間の短縮等につながっている。</p>																								

## 2 成果と課題

成 果	課 題
<p>○ 生徒配布用または職員の会議・研修用紙の表裏利用が定着しつつある。これが「あたりまえ」となるように生徒・教師一人一人が実践していかなければならない。</p> <p>用紙の注文数は、生徒数の減少もあり、A4用紙 前年度比25%減、全用紙計では26.5%減と紙の使用量は大幅に減っている。(昨年度同時期との比較)</p> <p>○ 学級減もあったせいで、電気の使用量は、6月～12月(地震の影響で休校した4・5月は除く)までは、前年度11%減と目標を大きくクリアした。特に職員室の冷房の節電を重視した結果、来年度の電気料金に影響を与える最大消費月の8月は、16.3%減と抑えることができたのは大きい。各教室を利用しないときの「電灯のつけっぱなし」はかなりなくなってきた。教師が節電を率先しているところも、生徒に大きい影響を与えている。</p> <p>○ 水道に関しては、4月～12月では、前年度比1.07%減となっている。目標の3%は達成できなかったが、ある程度の節水はできていると思われる</p> <p>○ ここ数年でゴミの最終分別を職員室で行うことが定着してきた。</p>	<p>○ 「美化」の方では、3年生が中心となった掃除リーダーをもっと活動させられるのではないかと考える。定期的なリーダー会を開き、きれいで、よりよい学校をつくるために意見の交換会が必要であった。</p> <p>○ 冬期のストーブ使用については、資料が不足しているため、分析ができない。今年は寒波が厳しく、インフルエンザの流行もあり、節約が十分できていない状況である。</p> <p>○ 「美化と節電」をテーマとして、さまざまな活動を行なっているが、定期的な見直しが必要になってくる。電気の使用量など、数字として、結果が出るものは、定期的に職員や生徒に知らせることも必要だと痛感した。</p> <p>　　今後は生徒会と連携しながらPDCAサイクルを生かした評価改善の取組へと改善していきたい。</p>